

平成26年度 土浦市の 予算

■一般会計…572億7000万円
(対前年度比 9.3%増)

■特別会計…386億5300万円
(対前年度比 5.7%増)

■全会計合計…959億2300万円
(対前年度比 7.8%増)

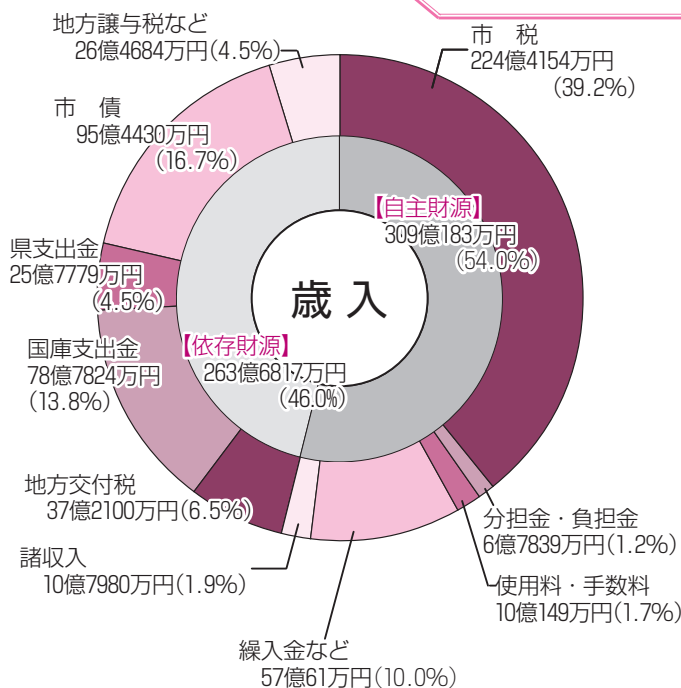
平成26年度は、景気の回復や市税滞納一掃アクションプランなどによる収納率の向上より、前年度比2.1%増と、6年ぶりの増収を見込みました。

また、新庁舎整備事業や合併特例債を活用した事業など、未来の土浦の礎を築く大型事業を推進するとともに、災害に強いまちづくりを進めながら、にぎわい創出や医療・福祉の充実など「日本一住みやすいまち土浦」の実現に向けた事業を展開していきます。

※予算書および予算の概要は市ホームページでもご覧になれます。

☎ 財政課(☎826-1111 内線2213)

歳入



歳入の種類

市税	分担金・負担金	使用料・手数料
市民税や固定資産税、軽自動車税など市民の皆さんからの税金	特定の事業による受益者からのお金(保育料など)	市の施設などの使用料金や住民票などの手数料
諸収入	地方交付税	国庫支出金
延滞金など収入のどの区分にも属さないお金	標準的な行政サービスが受けられるように、国税の一部から交付されるお金	特定の事業の経費に充てるため、国が市に交付するお金
県支出金	市債	その他
特定の事業の経費に充てるため、県が市に交付するお金	財源不足や多額の資金を要するときに金融機関などから借りるお金	基金からの繰入金や財産収入、国税のうち一部が市に譲与される地方譲与税など

自主財源と依存財源

市が自主的に収入できるお金を「自主財源」といい、この反対を「依存財源」といいます。自主財源の割合が多いほど安定した財政で、市の自由度が増すので、自主財源の確保が重要な課題です。

一般会計予算を家計に例えると…

※1年間の生活費を573万円、市の予算1億円=約1万円に換算

収入	金額
市税、地方交付税など	288億0938万円
国・県支出金	104億5603万円
負担金、使用料	16億7988万円
市債	95億4430万円
繰入金	56億2225万円
その他	11億5816万円
合計	572億7000万円

給料、手当	288万円 (6万円)
親からの仕送り	105万円 (15万円)
パート収入	17万円 (-)
ローンの借り入れ	95万円 (10万円)
貯金の取り崩し	56万円 (33万円)
その他	12万円 (▲16万円)
合計	573万円 (48万円)

※市の予算と家計の単純比較は困難ですので、あくまで目安としてください。

MEMO

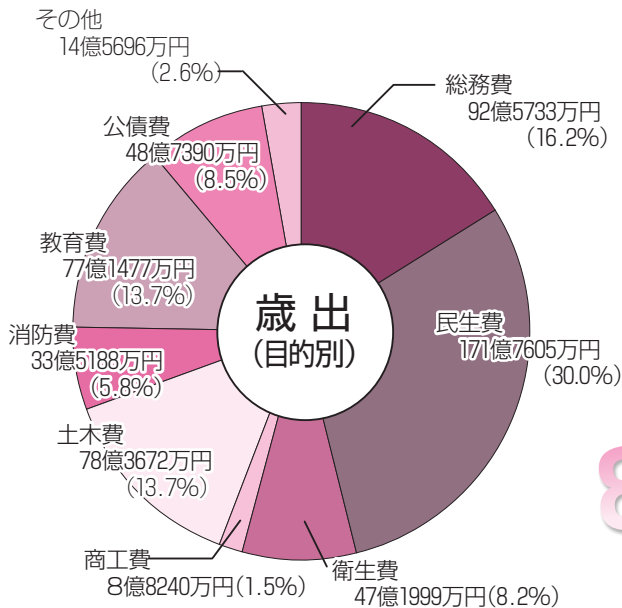
【投資的経費の増】
新庁舎、市営斎場の設備費用の増加など
【補助費等の増】
消費税増税に伴う臨時給付金の増加など

人件費	95億6692万円
扶助費	98億7290万円
公債費	48億7327万円
物件費	71億7063万円
維持補修費	8億9641万円
補助費など	36億3586万円
投資的経費	141億6091万円
繰出金	69億1369万円
その他	1億7941万円
合計	572億7000万円

食料費	96万円 (▲2万円)
保健医療費	99万円 (4万円)
ローンの返済	49万円 (2万円)
被服費、光熱水費など	72万円 (▲1万円)
自宅や設備の修繕	9万円 (1万円)
町内会費など	36万円 (14万円)
自宅の増改築など	141万円 (42万円)
子どもへの仕送り	69万円 (7万円)
その他	2万円 (▲19万円)
合計	573万円 (48万円)

支出

歳出 (目的別)

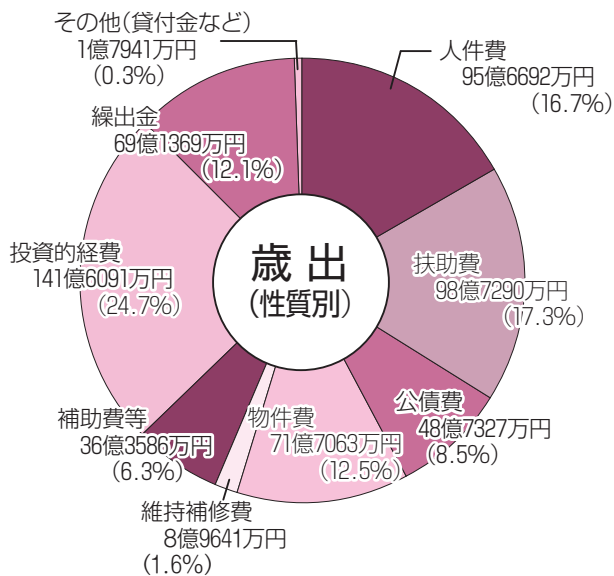


目的別歳出の種類

総務費 全般的な管理事務や徴税、選挙など	民生費 高齢者・障害者の福祉や子育て支援など	衛生費 保健衛生やごみ処理など
商工費 商工業の振興や観光などの経費	土木費 道路・公園などの整備や都市計画など	消防費 消防団や消防施設整備など
教育費 学校教育や文化・スポーツなど	公債費 借入金の返済に要する経費	その他 議会費や災害復旧費、農林水産業費など



歳出 (性質別)



性質別歳出の種類

人件費 職員の給料や手当など	扶助費 児童や高齢者などを援助する経費	公債費 借入金の返済に要する経費
物件費 備品などの購入経費や委託料、光熱水費など	維持補修費 市の施設などの維持管理費	補助費等 公益的な事業などに対する補助金や負担金
投資的経費 道路や施設の建設経費や災害復旧費など	繰出金 一般会計から特別会計に支出するお金	その他 貸付金や出資金など

人件費、扶助費、公債費で全体の約4割を占めています。これらは義務的経費と呼ばれ、歳入の状況にかかわらず支出しなければならない経費で、この割合が小さいほど財政の弾力性があるとされています。

※平成26年3月1日現在の人口142,318人で算出

市民1人あたりに使われるお金

平成26年度一般会計予算572億7000万円
1人あたりの予算40万2409円

MEMO

平成26年度市債残高見込み 903億4972万円
1人あたりの市債 63万4844円

